



三冊名物記



— 知られざる江戸の茶道具図鑑 —

『三冊名物記』とは、江戸時代中期に編纂された茶道具の名物記で、大給松平乗邑(1686-1746)が編著に関わったとされます。茶入をはじめ、香炉、香合、花入、茶碗、掛物など、三百数十点の茶道具について、伝来・形状・寸法・付属品(仕覆、挽家、箱)などの情報を彩色図入りで掲載しています。その博物学的、実証的内容はまさに「茶道具図鑑」と呼ぶにふさわしい内容で、多くの写本が流布し、後に『古今名物類聚』『大正名器鑑』にも多く引用されました。本展では、今日庵文庫本をはじめ、異系統の写本十点を紹介。『三冊名物記』に記録され、描かれた名物の数々を、現存する作品と対比させながら、仕覆や箱といった「次第」も併せてご覧いただきます。



古銅象耳花入 銘キネナリ 泉屋博古館分館蔵



古瀬戸茶入 出雲肩衝 永青文庫蔵



青貝布袋香合 五島美術館蔵
展示期間:10月3日~11月4日
撮影者:名鏡勝明



重要文化財 玳瑁蓋 蟹天目 三井記念美術館蔵

関連情報

今日庵文庫
 [開館日] 月曜日~金曜日、10月19日(土)
 [開館時間] 午前10時~午後4時(10月19日のみ午後5時まで)
 [場所] 裏千家センター2階 [休館日] 土曜日、日曜日、祝日
 [入館料] 無料 [電話] 075-431-3434

第12回 茶道文化検定
 2019年11月10日(日)実施

茶の湯文化学会 近畿例会 問合せ先 075-702-9270
 『三冊名物記』に関する研究発表2件、茶道資料館で展示解説
 [開催日程] 2019年10月19日(土) 13時~
 [会場] 同志社大学今出川キャンパス 至誠館S1教室
 ※一般参加可。詳細は「茶の湯文化学会」HPをご覧ください。

茶道資料館メンバーシップ校
 京都造形芸術大学、立命館、光華女子学園、京都大学、京都工芸繊維大学、同志社、京都教育大学、平安女学院、京都文教学園、花園学園、京都精華大学、京都府立医科大学、京都府立大学、京都外国語大学、京都産業大学(加盟順)

主な展示作品と本展の特色

- 今日庵文庫蔵『三冊名物記(茶器名物集)』をはじめ、異系統写本10点を初公開。
- 『山上宗二記』『玩貨名物記』『茶器弁玉集』『万宝全書』『古今名物類聚』『大正名器鑑』(以上、今日庵文庫蔵)、『小堀遠州所持名貨記録』(早稲田大学図書館蔵)を併せて展示し、名物記の変遷を紹介。
- 『三冊名物記』所収の名物のうち、現在に伝わる名品を併せて展示。
 - ・青磁象嵌花文香炉 銘老女 根津美術館蔵
 - ・唐物肩衝茶入 銘遅桜 三井記念美術館蔵
 - ・南蛮芋頭水指 永青文庫蔵
 - ・唐物茶入 北野茄子 野村美術館蔵
 - ・唐物肩衝茶入 銘堅田 香雪美術館蔵
 - ・瀬戸肩衝茶入 銘飛鳥川 湯水美術館蔵
 - ・瀬戸肩衝茶入 銘淀 林原美術館蔵
 - ・瀬戸大海茶入 銘置紋 出光美術館蔵
 - ・瀬戸茶入 銘広沢 (本歌)北村美術館蔵
 - ・重要文化財 堅手茶碗 銘長崎 根津美術館蔵
 - ・《展示期間:11月7日~12月8日》竹一重切花入 銘園城寺 東京国立博物館蔵 他



交通案内
市バス
 JR京都駅中央口のりばB1より⑨
 阪急大宮駅→四条堀川より⑨⑩
 いずれも堀川寺ノ内下車、徒歩3分
 京阪出町柳駅より⑨⑩、堀川今出川下車
 堀川通東側を北へ徒歩10分
地下鉄
 烏丸線鞍馬口駅下車、西へ徒歩15分
 東西線二条城前駅より市バス⑨⑩
 堀川寺ノ内下車、徒歩3分

茶道資料館
 Chado Research Center